

ご入学おめでとうございます

草津東高等学校読書活動推進事業「^{ほんだふる}本derful!」のご案内



<学校ホームページ版>

本校は「本derful!」という独自の事業を通じて、読書活動に積極的に取り組んでいます。教科での10分間読書や読書タイム、講師をお招きしての講演会等、読書をきっかけに自らを振り返り、自身の可能性を広げられるような機会を設けています。



▲平成29年度は『虹色のチョーク』『それってキセキ G R e e e Nの物語』『対話力』等、数々の著書のあるノンフィクションライター小松成美さんを講師に、また平成30年度はアンドロイド研究の第一人者であり『ロボットとは何か』等の著書もある石黒浩さんを講師に招き講演会を催しました。講演後には、講師と2年生本derful委員が交流しました。

1. 読書活動を啓発します。

10分間読書や読書週間期の学級文庫など、読書に親しめる機会を設けています。読書を通じて多角的な視野を持ち、幅広いコミュニケーション能力や社会性を育くみ、自身の可能性を広げてくれることを願っています。

3. 講演会を実施します。

著書のある講師をお招きし、講師の体験や表現活動について話を聞きます。講演会の司会・進行は生徒図書委員が行い、講演会の準備を通じてその場に合った適切な自己表現能力を実践で身につけます。

2. 表現力を高めます。

図書を読んだ後の感想文輪読会やビブリオバトル、講演講師への礼状作成などから自己の内面と向き合い、自分の心情を表現します。

4. 図書委員が活躍します。

各クラスより選出された図書委員が、図書当番活動と本derful委員活動に分かれて様々な取り組みをします。図書当番は図書館整備や展示活動を、本derful委員は広報や講演会準備活動を行っています。

本derful委員が毎月、図書館新聞「ペえじ」にておすすめの本を紹介しています。

図書館新聞は毎号、学校ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。